

# 手取川・梯川水系流域治水協議会【手取川】



流域にも視野を広げる (自分のためにも、みんなのためにも)

## 連携活動

- 重要水防区域パトロールを合同で実施・参加(北陸地整、石川県、小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町、金沢地方気象台、西日本旅客鉄道、1回30名)
- 地域メディア連携協議会の実施・参加(北陸地整、石川県、金沢地方気象台、2回60名)
- 流域タイムラインの実施・参加(小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町、石川県、金沢地方気象台)
- 拠点避難所全10か所に拠点避難区防災会を設立し、地域住民による避難所運営を目指す(野々市市)
- 土砂災害対策連絡会の実施(石川県砂防課)
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための砂防事業と治山事業の連携(北陸地整、林野庁、石川県)
- 地域住民による避難所運営(小松市)
- 排水訓練を水防訓練と合同で実施を検討(小松市)

## 流域治水の広報

- 水防災パンフレット等の配布(北陸地整)
- 「わが家の防災ファイル」を作成・全世帯に配布(小松市)
- 防災ガイドブックの全戸配布(能美市)
- 広報はくさんで水害・土砂災害を啓発(白山市、1回)
- 流域治水について、ホームページや広報誌にて周知(野々市市)
- 金沢河川国道事務所と連携し広報等を作成・配布(川北町)
- 水害防止啓発用チラシを作成し、県民へ広く周知(石川県河川課)
- 県の広報番組で、水害・土砂災害に関する啓発活動を実施(石川県河川課、1回)
- 総合防災訓練周知チラシ・災害時の備えに関するチラシを全町内会長に案内(野々市市、1回)
- 5段階警戒レベルと避難情報、防災情報の周知(小松市、石川県砂防課)
- キックオフ5段階警戒レベルの周知(金沢地方気象台)
- 水害・土砂災害の啓発(森林整備センター、1回)
- イベント等開催時に治山事業の役割・効果・必要性の説明(林野庁、1回)
- 防災に関わる各種団体との連携強化、市民の防災意識の高揚を図るイベントを実施(能美市)

## 教育活動

- 講演会・出前講座等の実施(北陸地整、石川県、金沢市、小松市、白山市、能美市、野々市市、金沢地方気象台)
- 手取川アウトドア教室の実施・参加(北陸地整、小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町、1回)
- 防災士会研修会の実施(野々市市)
- 水防教室の実施(川北町)
- ニーズに応じて「田んぼダム」説明会を開催(北陸農政局)
- 気象台長による首長訪問の実施(金沢地方気象台、19市町各1回)
- 市町防災担当部署への気象台の取組説明(金沢地方気象台、19市町各1回)
- 砂防施設等を活用した防災啓発、小中学校における防災教育(北陸地整)
- 土砂災害防止月間パネル展による啓蒙活動(北陸地整、石川県砂防課)

## リスク情報等の提供

- 多重化・多様化した情報伝達手段による防災情報等の配信(北陸地整、石川県、金沢市、小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町)
- 洪水ハザードマップを全戸配布、ホームページに掲載し周知(金沢市、小松市)
- かなざわ版デジタルハザードマップアプリの提供開始(金沢市)
- ホームページ内に各種ハザードマップの掲載(能美市)
- 洪水(WEB版)・内水ハザードマップ、浸水実績図をホームページに掲載し周知(野々市市)
- 山地災害危険地区について情報の公表(石川県森林管理課、林野庁)
- 土砂災害ハザードマップの再周知(石川県砂防課)
- 防災監視カメラによる冠水危険箇所等の映像提供(能美市)
- 市管理河川のライブカメラ映像をホームページに公開(野々市市)
- 対面・オンラインによる気象解説(台風・大雨時)(金沢地方気象台)
- 防災マップの全戸配布(川北町)
- 要配慮者施設における早い段階での災害情報の提供(小松市)
- 「顕著な大雨に関する気象情報」や「府県気象情報」を防災アプリで自動配信し、市民や要配慮者施設等に早期避難を促す(小松市)

## 訓練活動

- 水防連絡会・洪水対応演習の実施・参加(北陸地整、石川県、金沢市、小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町、金沢地方気象台、西日本旅客鉄道、1回)
- 地域協働による水防訓練を実施(金沢市、1回)
- 毎年実施している水防訓練の内容を見直し、実働水防訓練を実施(小松市、1回)
- 樋管操作訓練、排水ポンプ車操作訓練等の実施(北陸地整)
- 自主防災組織による防災訓練の実施(白山市)
- 防災訓練へのオブザーバー派遣(金沢地方気象台)
- 地域協働による市民防災訓練を実施(金沢市、1回)
- 水害を想定した防災訓練を実施(能美市、1回)
- 指定河川洪水予報の対面演習(金沢地方気象台)
- 各種警報が発令されたとき、迅速に対応できるよう配備体制表に準じて班単位でパトロールを実施(能美市)
- 市総合防災訓練の実施(野々市市)
- 大規模土砂災害を想定した訓練等の実施(北陸地整、石川県、白山市)
- 研修会の実施(白山市)

## 水防活動の支援

- 地区自主防災組織の設立(白山市)
- 自主防災組織のリーダーとなる防災士の育成(能美市、野々市市、金沢地方気象台)
- かなざわコミュニティ防災士の育成(金沢市)
- 自主防災組織のリーダーとなる防災士は毎年80名、しみん救護員は毎年100名の養成(小松市)
- 防災訓練の実施率の向上(小松市、能美市)
- 自主防災組織のランクアップ(5段階評価)を実施(小松市)
- 自主防災組織資機材等整備費補助(金沢市、能美市)
- 水防活動の担い手となる水防団員の募集促進(金沢市、小松市、能美市、野々市市)
- 水防工法研修会の実施・参加(北陸地整、金沢市、小松市、野々市市、川北町、1回140名)
- 水防倉庫及び倉庫内備品の点検(小松市)
- 各種資機材・備品の整備(白山市)
- 自主防災組織の結成率100%(野々市市)
- 自主防災組織育成補助(野々市市)

## 水災害対策の支援

- 市民への防災用品購入費に対する助成(白山市)
- 町内会等に対し土のう支給(野々市市)
- 大規模工場等への浸水リスクの説明や水害対策など技術的な助言を行う(北陸地整、白山市、小松市)
- 雨水版の設置に対する補助(金沢市)
- 止水版貯留槽・雨水浸透槽に対する助成(小松市)
- 宅地嵩上げに対する助成(小松市、能美市)
- 条例に基づく調整池設置への助成(小松市)
- 透水性舗装整備に対する助成(能美市)
- 田んぼダム資材購入に対する費用補助(野々市市)
- 雨水浸透貯留施設に対する補助(野々市市)
- 指定避難所への備品の配置(川北町)
- 非常持ち出し袋の全戸配布(川北町)

## 計画策定

- 出水後におけるタイムラインの検証と改善(北陸地整)
- 防災行動計画(タイムライン)の整備・改善を支援(金沢地方気象台)
- 要配慮者利用施設による避難確保計画等の作成を行おうとする際の技術的な助言(北陸地整)
- 要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保(小松市)
- 要配慮者施設等の避難確保計画に対する技術的な助言と避難訓練の推進(能美市)
- 要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進(金沢地方気象台)
- 浸水想定区域図等の公表後、要配慮者利用施設における計画策定の推進(白山市、1回)
- 要配慮者利用施設に対する砂防サポート隊の実施(石川県砂防課)
- 要配慮者利用施設に対する土砂災害に関する説明会の実施(石川県砂防課)
- 立地適正化計画(防災指針)の見直し(野々市市、1回)
- 立地適正化計画(防災指針)の策定(小松市)
- 雨水管理総合計画の策定(小松市)
- 福祉避難施設に係る施設との協定締結(野々市市)
- 「水害時における避難行動計画及び避難指示等の判断・伝達マニュアル」の更新(野々市市、1回)
- 避難判断・伝達マニュアル(タイムライン記載)の更新(能美市)
- 広域避難計画作成に必要な情報の提供及び策定を支援(北陸地整)
- 地区防災計画(タイムライン・防災マップ)の作成支援(小松市、川北町)
- 避難行動要支援者個別計画の作成支援(野々市市、川北町)
- 市町の避難判断マニュアルの改訂支援を主軸に避難計画策定を支援(金沢地方気象台)
- 地区タイムラインの周知(能美市)
- 協議会の中で検討する避難計画等を踏まえ更新する(小松市)

### ①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

### ②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

### ③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

# 令和6年度: 自分事化に向けた取組のロードマップ【手取川】

#2



取り組み・主対象 治山事業の役割・効果・必要性の説明	第1四半期 総合防災訓練周知チラシ・	第2四半期 防災に関わるイベントを実施	第3四半期	第4四半期
<b>① 知る機会を増やす</b> ◎水災害、流域治水の広報   地域   個人   企業・団体   ◎連携活動   地域   個人	● 県の広報番組 ● 災害時の備えに関するチラシ ● 広報はくさん ● 「わが家の防災ファイル」の作成・全世帯配布、防災ガイドブックの全戸配布 水防災パンフレット等の配布、流域治水についてホームページや広報誌にて周知、金沢河川国道事務所と連携し広報等を作成・配布、水害防止啓発用チラシを作成・県民へ広く周知、水防災意識社会の再構築に役立つ広報の作成・配布 5段階警戒レベルや避難情報、防災情報の周知	● 水害・土砂災害を啓発 地域メディア連携協議会 ● 砂防事業と治山事業の連携 ● 土砂災害対策連絡会		
<b>② 自分事と捉えることを促す</b> ◎リスク情報等の提供   地域   個人   企業・団体   ◎教育活動   地域   個人   ◎訓練活動   地域   個人	重要水防区域パトロール ● 拠点避難所防災会の設立 ● 地域メディア連携協議会 ● 流域タイムラインの実施、地域住民による避難所運営、排水訓練を水防訓練と合同で実施を検討 ● 多重化・多様化した情報伝達手段による防災情報の配信 防災マップ等の全戸配布、HPに各種ハザードマップ・浸水実績図を掲載、アプリの提供開始、山地災害危険地区の情報公表、県管理区間及び支川の洪水浸水想定区域の情報提供、ハザードマップの見直し、住民への周知検討 土砂災害ハザードマップの再周知 ● ハザードマップの見直し検討 デジタル版ハザードマップ作成 防災監視カメラによる冠水危険箇所等の映像提供、市管理河川のライブカメラ映像をホームページに公開 地区単位の防災マップ（水害）作成、土砂災害警戒区域の看板設置、土砂災害（特別）警戒区域の指定 オンラインによる気象解説(台風・大雨時)	● 土砂災害防止月間パネル展 ● 防災士会研修会 ● 手取川アウトドア教室 ● 水防教室 気象台長による首長訪問の実施 ● 砂防施設等を活用した防災啓発 市町防災担当部署への気象台の取組説明	● 市総合防災訓練 ● 市民防災訓練	● 大規模土砂災害を想定した訓練の実施
<b>③ 行動を誘発する</b> ◎計画策定   地域   個人   企業・団体   ◎水災害対策の支援   個人   ◎水防活動の支援   地域   個人   企業・団体	立地適正化計画（防災指針）見直し ● ● ● 要配慮者利用施設に対する土砂災害に関する説明会 ● ● ● 要配慮者利用施設に対する砂防サポート隊の実施 ● ● ● 要配慮者利用施設における計画策定の推進 水害時における避難行動計画及び避難指示等の判断伝達マニュアル更新 タイムラインの整備・改善支援 避難判断・伝達マニュアル(タイムライン記載)の更新、地区タイムラインの周知 立地適正化計画（防災指針）の策定、福祉避難所開設に係る施設との協定締結 広域避難計画作成に必要な情報の提供及び策定支援、タイムライン・防災マップの作成支援、避難行動要支援者個別計画作成の支援、避難計画の更新 要配慮者利用施設による避難確保計画等の作成促進・避難の実効性確保及び作成を行う際の技術的な助言・訓練実施の推進	● 指定河川洪水予報の対向演習、防災訓練 ● 市総合防災訓練 ● 市民防災訓練	● 研修会の実施 樋管操作訓練、排水ポンプ車操作訓練等の防災訓練の実施及びオブザーバーの派遣 班単位のパトロールの実施	● 出水後におけるタイムラインの検証と改善 防災用品購入費・雨水貯留槽・雨水浸透槽・宅地高上げ・調整池設置・透水性舗装整備への助成、避難所への備品配置、土のう・非常持ち出し袋の支給、止水版設置・田んぼダム貯留資材購入費・雨水浸透貯留施設設置費の補助 大規模工場等への浸水リスクの説明や水害対策など技術的な助言 水防工法研修会 ● ● 水防倉庫及び倉庫内備品の点検 地区自主防災組織の設立、自主防災組織結成率100%、防災訓練の実施率向上、自主防災組織のランクアップ 水防団員の募集促進、防災士等の育成支援 各種資機材・備蓄品の整備、自主防災組織育成補助、自主防災組織資機材等整備費の補助